

躯体内換気部材 棟換気孔 (A型) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 強風や悪天候時は、作業を行わないでください。思わぬケガにつながるおそれがあります。
- 板金切欠き部や鋭利な端面を扱う際には保護具を着用してください。板金の鋭利な部分で手を切るおそれがあります。
- ※雨漏りや水の浸入の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 取付け可能な屋根勾配は、14~38.5° (2.5~8.0寸勾配) です。
- 本文中のシーリング指示箇所には、コーキング材を充てんし、防水処理を行なってください。
- エンドカバーに張ってある防水シーラーは、リケイ紙をはがしてから本体に差込んでください。

■取付け上のお願い

- 本製品は、屋根水平棟部に取付ける金属板、化粧スレート専用です。屋根仕上げが和瓦 (五寸丸の丸瓦) の場合はB型を使用してください。
- 施工完了後、棟換気孔本体にガタツキがないか、確認してください。

■取付け順序

1 開口部の製作

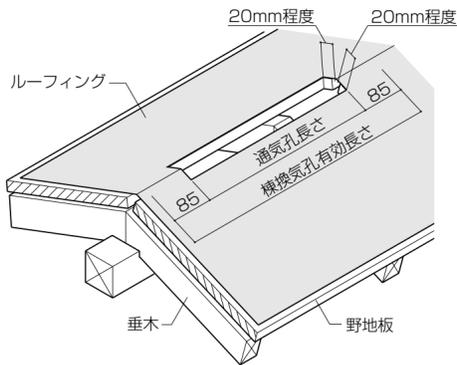
①野地板の棟部に下表を参考に換気孔を設けてください。

呼称寸法	棟換気孔有効長さ	換気孔長さ
09000	910mm	740mm
13600	1365mm	1195mm
18100	1820mm	1650mm

■連結で使用する場合

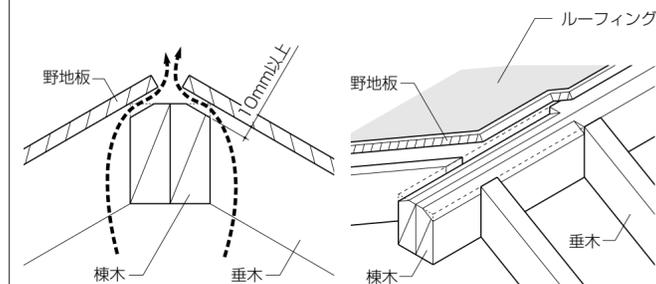
幅	換気孔長さ
40mm	棟換気孔有効長さ-170mm

- ②野地板を電動ノコギリなどで換気孔の大きさに切欠きます。
- ③ルーフィングを張付けた後、棟部の野地板切欠き部に合わせてカッターナイフなどで換気孔の大きさに切り取ります。



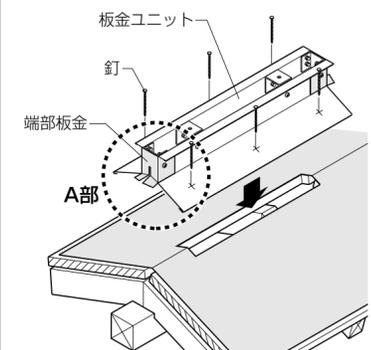
■枠組壁工法(2×4工法)の場合

●棟木の上両端部を切欠いて換気孔を作ります。

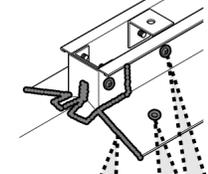


2 板金ユニットの取付け

- ①端部板金 (A部) を勾配に合わせて折曲げます。
- ②板金ユニットを垂木に釘止めします。
※板金ユニットは換気孔 (棟芯) の中心に合わせ、両端末が均等になるように取付けてください。
- ③シリコン系のコーキング材で、板金接合部・端部板金とルーフィングのすき間・釘・ねじの頭部などを防水処理をします。



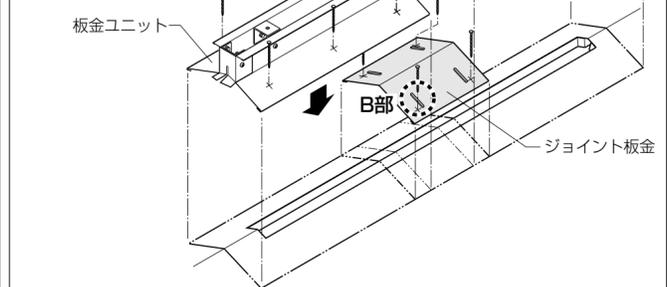
■A部詳細図



▲注意
●コーキング材は、幅10mm、高さ3mm以上充てんしてください。

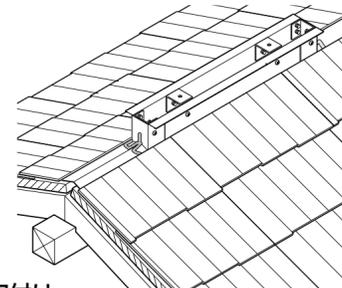
■連結する場合

- 連結部分 (板金ユニット間) に、ジョイント板金を釘止めし、前記の要領で固定します。
※ジョイント板金 (B部) の凸部ガイドに、板金ユニットの端部を合わせて釘止めしてください。



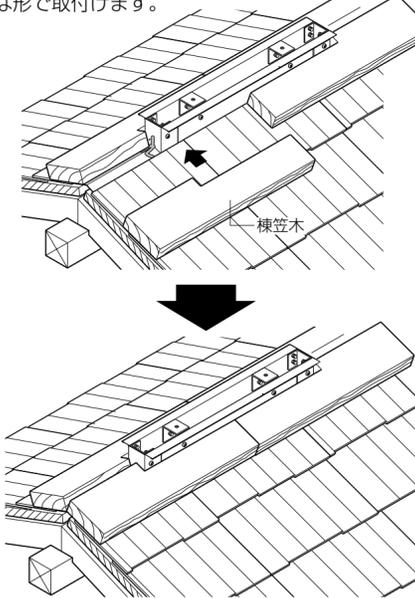
3 屋根材の施工

- 屋根材は、従来の施工方法でおこないます。
※換気孔部については、板金ユニットに合わせて仕上げてください。



4 棟笠木の取付け

- 換気孔部の棟笠木は、板金ユニットに合わせて切欠き、板金ユニットを包むような形で取付けます。

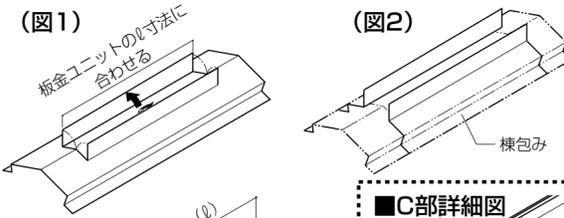


5 棟包み板金の取付け

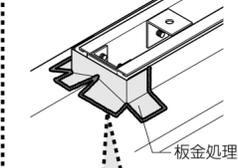
- ①換気孔部の棟包みは板金ユニットに合わせて図1のように開くか、図2のような棟包みを別途用意して笠木をおおいます。
※曲げ起こした両端末部 (C部) も、板金にて処理してください。
※切開いた棟包みは、板金ユニットの高さに合わせて切取ってください。

呼称寸法	棟換気孔有効長さ	板金ユニットφ寸法
09000	910mm	810mm
13600	1365mm	1265mm
18100	1820mm	1720mm

②シリコン系のコーキング材で板金処理した部分 (C部) を防水処理します。



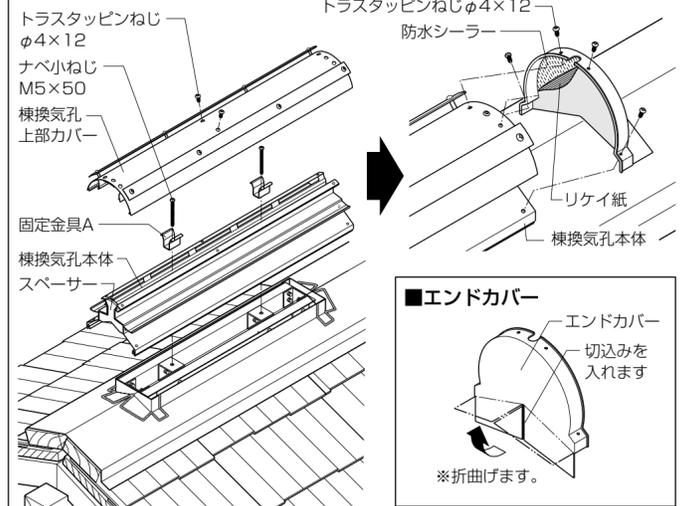
■C部詳細図



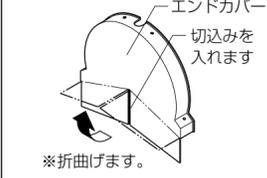
▲注意
●コーキング材は、幅10mm、高さ3mm以上充てんしてください。

6 本体の取付け

- ①棟換気孔本体は、板金ユニットにかぶせるようにのせます。
- ②付属の本体固定金具Aを通気加工部に掛け、ナベ小ねじM5×50で板金ユニットに固定します。
※ねじは、本体が動かない程度に締めてください。強く締めると、本体が変形しますので、ご注意ください。
- ③本体にカバーをかぶせ、トラスタッピンねじφ4×12で固定します。
- ④エンドカバーの足中央部に切込みを入れ、屋根勾配に合わせて手で曲げ起こしてください。
- ⑤棟換気孔本体に、エンドカバーを取付けます。
※エンドカバーの内側には、防水シーラーが張ってあります。必ずリケイ紙をはがしてから棟換気孔本体の両端末に差込み、トラスタッピンねじφ4×12で固定してください。

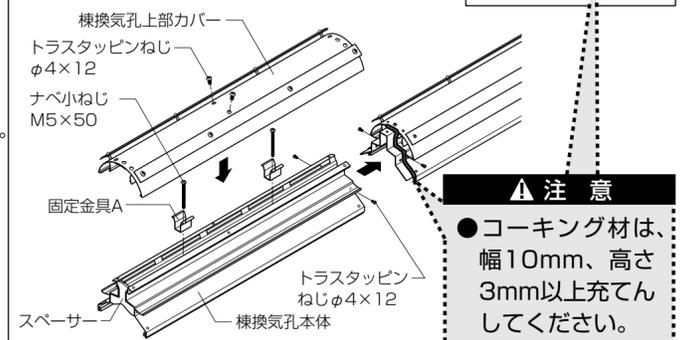


■エンドカバー



■連結する場合

- ①棟換気孔本体連結側のスペーサーを取外し、ジョイナーをトラスタッピンねじφ4×12で固定しながら、前記の要領で取付けます。
- ②ジョイナーと本体のすき間、アルミ型材の継ぎ目には、十分にシーリング処理をします。
- ③もう一方の連結側も、スペーサーを取外し、設置されているジョイナーに連結します。
- ④②-③の要領で取付けます。
- ⑤連結部は、棟換気孔の外側からもシーリング処理をします。



▲注意

●コーキング材は、幅10mm、高さ3mm以上充てんしてください。

7 防水処理

- 取付けが終わりしたら、棟包みとエンドカバーのすき間にシーリング処理して完了です。

▲注意

●コーキング材は、幅10mm、高さ3mm以上充てんしてください。

